## 【表紙】

【提出書類】 四半期報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第4項

【提出先】中国財務局長【提出日】2025年10月31日

【四半期会計期間】 第65期第3四半期(自 2022年10月1日 至 2022年12月31日)

【会社名】ヤスハラケミカル株式会社【英訳名】YASUHARA CHEMICAL CO.,LTD.【代表者の役職氏名】代表取締役社長 安原 禎二【本店の所在の場所】広島県府中市高木町1071番地

【電話番号】 0847(45)3530(代表)

【事務連絡者氏名】 経理部部長 金藤 祐司 【最寄りの連絡場所】 広島県府中市高木町1071番地

【電話番号】 0847(45)3530(代表)

 【事務連絡者氏名】
 経理部部長
 金藤 祐司

 【縦覧に供する場所】
 株式会社東京証券取引所

(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

#### 1【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

2023年2月14日に提出いたしました第65期第3四半期(自 2022年10月1日 至 2022年12月31日)四半期報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。訂正の内容は、退職給付会計に係る年金資産及び退職給付債務の表示に関するものであり、四半期貸借対照表の純資産、及び四半期損益計算書に与える影響はありません。

#### 2【訂正事項】

第一部 企業情報

第1 企業の概況

1 主要な経営指標等の推移

第2 事業の状況

- 2 経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析
  - (1) 財政状態及び経営成績の状況
- 第4 経理の状況
  - 1 四半期財務諸表
  - (1) 四半期貸借対照表

#### 3【訂正箇所】

訂正箇所は\_\_\_\_を付して表示しております。

# 第一部【企業情報】

# 第1【企業の概況】

## 1【主要な経営指標等の推移】

(訂正前)

( 11 TT HI )					
回次	第64期 第 3 四半期累計期間	第65期第3四半期累計期間	第64期		
会計期間	自2021年4月1日 至2021年12月31日	自2022年4月1日 至2022年12月31日	自2021年4月1日 至2022年3月31日		
(省略)					
総資産額 (百万円)	24,887	<u>29,356</u>	<u>24,981</u>		
(省略)					
自己資本比率 (%)	77.50	67.70	77.42		

(省略)

## (訂正後)

回次	第64期第3四半期累計期間	第65期 第 3 四半期累計期間	第64期		
会計期間	自2021年4月1日 至2021年12月31日	自2022年4月1日 至2022年12月31日	自2021年4月1日 至2022年3月31日		
(省略)					
総資産額 (百万円)	24,887	29,624	<u>25,233</u>		
(省略)					
自己資本比率 (%)	77.50	67.09	<u>76.65</u>		

(省略)

## 第2【事業の状況】

- 2【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】
  - (1)財政状態及び経営成績の状況

(省略)

#### (訂正前)

財政状態に関しましては、次のとおりであります。

(資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期会計期間末の資産につきましては、前事業年度末に比べ<u>4,374</u>百万円増加し<u>29,356</u>百万円となりました。これは主に、前渡金が減少した一方、現金及び預金、製品、仕掛品、原材料及び貯蔵品、機械及び装置、売掛金の増加によるものであります。

負債につきましては、前事業年度末に比べ3,842百万円増加し9,482百万円となりました。これは主に、未払法人税等、買掛金、賞与引当金が減少した一方、長期借入金、短期借入金の増加によるものであります。

(省略)

#### (訂正後)

財政状態に関しましては、次のとおりであります。

(資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期会計期間末の資産につきましては、前事業年度末に比べ<u>4,390</u>百万円増加し<u>29,624</u>百万円となりました。これは主に、前渡金が減少した一方、現金及び預金、製品、仕掛品、原材料及び貯蔵品、機械及び装置、売掛金の増加によるものであります。

負債につきましては、前事業年度末に比べ3,858百万円増加し9,750百万円となりました。これは主に、未払法人税等、買掛金、賞与引当金が減少した一方、長期借入金、短期借入金の増加によるものであります。

(省略)

# 第4【経理の状況】

## 1【四半期財務諸表】

(1)【四半期貸借対照表】

(訂正前)

負債純資産合計

( 前 正 削 )		(単位:百万円)
	前事業年度 (2022年 3 月31日)	当第 3 四半期会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
(省略)		
投資その他の資産		
(省略)		
その他	<u>782</u>	<u>817</u>
(省略)		
投資その他の資産合計	2,475	<u>2,463</u>
固定資産合計	7,483	<u>7,662</u>
資産合計	<u>24,981</u>	<u>29,356</u>
負債の部		
(省略)		
固定負債		
(省略)		
退職給付引当金	<u>421</u>	<u>431</u>
(省略)		
固定負債合計	2,033	5,802
負債合計	5,639	9,482
(省略)		
負債純資産合計	<u>24,981</u>	<u>29,356</u>
(訂正後)		
		(単位:百万円)
	前事業年度 (2022年 3 月31日)	当第 3 四半期会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
(省略)		
投資その他の資産		
(省略)		
その他	<u>1,034</u>	<u>1,085</u>
(省略)		
投資その他の資産合計	2,727	2,732
固定資産合計	7,735	7,931
資産合計	25,233	29,624
負債の部		
(省略)		
固定負債		
固定負債	<u>674</u>	<u>699</u>
固定負債 (省略)	<u>674</u>	<u>699</u>
固定負債 (省略) 退職給付引当金	2,285	<u>699</u> 6,070
固定負債 (省略) 退職給付引当金 (省略)		
固定負債 (省略) 退職給付引当金 (省略) 固定負債合計	2,285	6,070

25,233

29,624